



『道南小だより』

令和7年10月24日

11月行事予定表

日	曜	主要行事
1	土	
2	日	11月の学校徴収諸費の引き落とし日は、10日(月)、19日(水)になります。
3	月	文化の日
4	火	【特別校時】児童朝会
5	水	花いっぱいプロジェクト1・5年
6	木	読書タイム 6年生修学旅行 げんき広場 お米の指導(5年)
7	金	6年生修学旅行
8	土	
9	日	
10	月	3・4年生のみ5時間授業 委員会活動
11	火	1・2年生校外学習
12	水	全学年5時間授業
13	木	読書タイム コスパ水泳1回目 げんき広場
14	金	【特別校時】研究授業(3-1以外は5時間授業) 町たんけん2年
15	土	道中プロジェクト
16	日	
17	月	【特別校時】
18	火	3・4年生校外学習予備日
19	水	研究授業(6-2以外は5時間授業) プラネタリウム見学4年
20	木	【特別校時】全学年4時間授業 コスパ水泳2回目 就学時検診
21	金	クラブ活動
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	発表朝会3年
26	水	【特別校時】全学年4時間授業 幼稚園交流5年
27	木	読書タイム コスパ水泳3回目(保護者参観可) げんき広場
28	金	【特別校時】道南っ子まつり前日準備
29	土	道南っ子まつり(午前) 地域防災訓練(午後 5・6年)
30	日	
備考		【12月行事】 1日(月)道南っ子まつり代休 4日(木)・8日(月)・9日(火)個人懇談会 19日(金)給食終了 24日(水)終業式・大掃除 ※あくまでも予定ですので、変更になる場合もあります。

運動会を終えて・・・

道明寺南小学校 首席 藤井 寛

朝晩の気温の低さ、吹く風の心地よさを感じ、徐々に秋の気配が深まっていることを実感しております。2学期も振り返り地点を迎えました。先日実施の「運動会」には、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。子どもたちは、個人走・団体競技・団体演技等に出場し、それまでの練習の成果を思う存分発揮していました。高学年は自分たちの競技以外でも、係分担の役割を責任をもってテキパキとこなし、運動会を陰で支えてくれました。どの学年も本当に「道南っ子」らしい姿をみせてくれました。今年初めて実施した高学年の選抜リレーも大変盛り上がりしました。当日は日ごろの成果を見ていただく機会でしたが、

子どもたちは本番に至るまでのその過程でさまざまなことにチャレンジし、失敗し、またやり直し・・・の繰り返しでした。

子どもたちは、一人一人が掲げた目標や今年のテーマ「気持ちをつなげ!道南っ子 全力!フルパワー」に向かって精一杯努力しました。大きな拍手を送りたいものです。ところで運動会のねらいは何でしょう?『健康や運動に対する意欲と関心を高め、集団行動を通して、協力・責任・公正などの態度を養う。』とあります。運動会という行事は「勝敗」に関心が向きがちです。もちろん勝敗があることで活動のめあてを意識しやすくなりますし、運動会自体が盛り上がる要素になります。しかし、運動会をその後の成長につなげるには、勝敗にかかわらず「自分の力を出せた」「みんなで協力できた」等と実感することが必要です。

例えば、競技に勝つためにアイデアを出し合ったり、約束事を決めたり、本番までの準備を通して成長した部分があるはずです。また、意外と目に届きにくい部分ですが、係の活動でも集団の中で自分の役割を自覚し、責任を持ってやり遂げようとする過程で大きく成長している部分があるはずです。お互いの思いを受け止めて気持ちを調整する育ちもあったはずです。上級生の姿を見て「すごいなあ」と感じたことだって一つの成長です。

「今日はよくがんばったね。」も素敵ですが、「今日までよくがんばったね。練習どうだった?みんなとできてよかったね」等、「是非ご家庭で、本番までの努力や過程で学んだこと等、視覚的には見えにくい部分の「もう一つ運動会」についてお子さまと会話してみてください。そして、地域の皆様方におかれまして、これまでと変わらぬご理解とご協力をあらためてよろしくお願いいたします。

読書の秋、心に実りを・・・

道明寺南小学校 研修部

秋といえば、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、そして「読書の秋」。本との出会いは、子どもたちの心を豊かにし、想像の世界を広げてくれる大切なものです。さまざまな本に触れることで、新しい考えや感じ方に出会い、自分の世界を広げることができます。

近年は、テレビや動画、ゲームなど、身の回りに楽しいものたくさんあり、本に親しむ時間が少なくなっているように感じます。また、学校でも授業時間以外で読書をする子どもたちが減ってきています。だからこそ今、子どもたちには「読書の楽しさ」を改めて感じてほしいと思います。本を読むことで、語彙力や読解力が育つのはもちろん、想像する力や他の人の気持ちを思いやる力も養われます。一冊の本との出会いが、子どもを成長させ、人生を変えるきっかけになることもあります。

本校では、子どもたちが本に親しむ習慣を身につけられるよう、毎週木曜日の朝に「読書タイム」を設けています。静かな雰囲気の中で本を読むことで、心が落ち着き、一日のよいスタートを切ることができます。また、学期に一度「読書週間」を設定し、図書委員会や学校司書と連携して、本との出会いを広げる取り組みを行っています。さらに今年度は、朝学習の時間に「立腰」と「コグトレ(認知トレーニング)」を取り入れています。姿勢を正して心を整える立腰や脳を活性化させるコグトレを行うことで、集中力を高め、学習や読書により意欲的に取り組めるようにしています。この時間を通して、学ぶ姿勢と心の落ち着きを育てていきたいと考えています。

また、今年度も PTA 費からの学習活動助成や「ライオンズクラブ様、関西みらい財団様」からの寄贈などで、学校図書館の本の冊数も充実してきています。

ご家庭でも、ぜひお子さんと一緒に本を手にとってみてください。短い時間でもよいので、「どんなお話だった?」「どんなところが好き?」など本の話をするだけで、子どもたちの読書意欲はぐんと高まります。読書は、心を育て、学びの土台を作ります。この「読書の秋」に学校・家庭が力を合わせて、子どもたちが本に親しむ時間を増やしていけたらと思います。実りの多い秋となりますよう、引き続きご協力をよろしくお願いします。